



2019年11月8日

各位

会社名 東亜バルブエンジニアリング株式会社
代表者名 代表取締役 笹野 幸明
(コード:6466、東証第二部)
問合せ先 取締役管理本部長 飯田 明彦
(TEL. 06-6416-1150)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2019年11月8日開催の取締役会において、以下のとおり、2019年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年11月9日公表)	前期実績 (2018年9月期)
基準日	2019年9月30日	2019年9月30日	2018年9月30日
1株当たり 配当金	25円00銭	15円00銭	20円00銭
配当金総額	57百万円	—	45百万円
効力発生日	2019年12月25日	—	2018年12月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社の利益配分は、経営資源の最適配分による効率的な活用で最大限の利益を生み出し、安定した配当を実施することを基本方針としており、株主様に長期・安定的に株式を保有いただけるような配当政策を実施しております。

当期の連結業績は、前期に比して売上は微増、経常利益は微減となりましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は、繰延税金資産の計上を当期より再開した結果、前期に比して48.9%の増加となりました。福島原発事故による業績不安定化の影響で繰延税金資産を計上していなかったため、当期は計上額がそのまま親会社株主に帰属する当期純利益の増加につながった形です。

上述の配当方針に基づき配当を検討した結果、当期末配当は、前期に比べ5円増配となる1株あたり25円の普通配当とさせていただきます。

これにより、中間配当15円を本年6月に実施いたしましたので、年間配当金は1株あたり40円となります。

以上